

栃木の子どもを **ガンガン** 伸ばす

家庭学習のすすめ

—「自ら学び、考える」子供を育てるために—



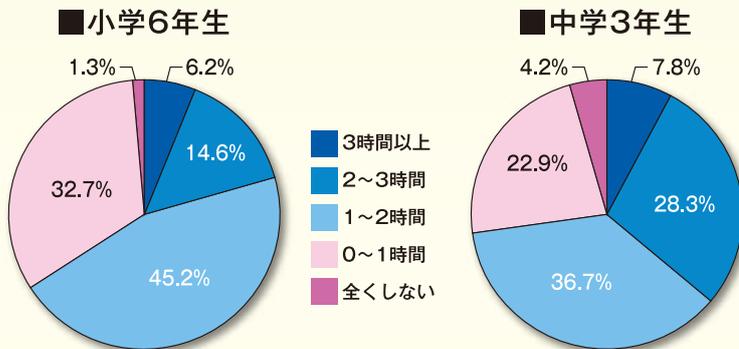
栃木県教育委員会



子供の学力を伸ばすには、授業の充実に加えて、毎日の家庭学習の積み重ねが必要です。おうちの方の温かい励ましの言葉や、学習しやすい環境づくりなどが、子供にとって大きな支えとなります。学校と家庭が連携して、子供の学習意欲を高め、家庭学習の習慣化を図りましょう。

家庭学習の時間

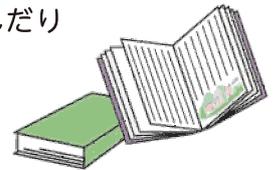
平日に1時間以上学習している児童生徒の割合は、小学6年生、中学3年生とも約7割です。



読書の時間をつくりましょう

読書をすることにより、読解力や思考力の高まりが期待できます。また、豊かな心が育まれたり、生き方について学んだりすることもできます。

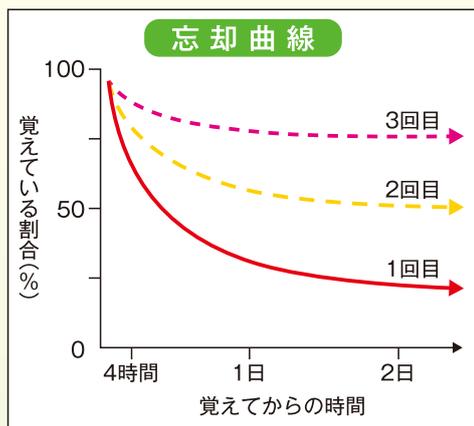
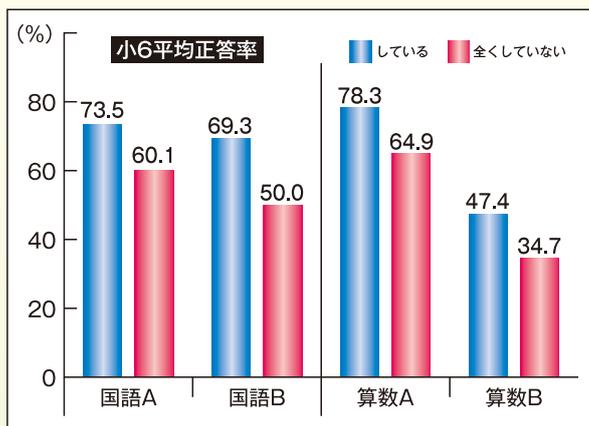
毎日の生活に、読書を積極的に取り入れましょう。



復習と学力

家で復習をしている子供は、平均正答率が高い傾向にあります。

Q.家で学校の授業の復習をしていますか



1日以上たつと、覚えたことを半分以上忘れてしまいますが、同じことをもう一度覚えると、忘れる量が少なくなっていくます。

その日のうちに復習すると、効果的なのね。



これまでの全国学力・学習状況調査において、本県の子供たちは、学習に対する意欲が高い傾向にあります。子供のよいところを伸ばしながら、学力を向上させていくためにも、御家庭での協力が必要です。

毎日決めた時間に自分から

自分で決めた時間に進んで家庭学習を行うことで、学習の習慣が身に付き、学習内容の理解や定着が期待できます。見通しを持ち、計画を立てて実行することにより、自ら課題を解決しようとする力が身に付きます。